

AMED6事業合同成果報告会 プログラム

会場:よみうり大手町ホール(大ホール)

※プログラムは当日までに変更となる可能性がございます
※右記はAMEDIにおける委託研究開発課題名であり、当日のタイトルとは異なります。

10:00 - 10:15	【開会挨拶】 日本医療研究開発機構 理事長 末松 誠、他2名予定		
10:15 - 11:39	【プレナリーセッションⅠ】 ・難治性疾患実用化研究事業		
	順天堂大学	服部 信孝	オートファジー促進によるミトコンドリアクリアランス上昇を薬理作用とする新たなパーキンソン病治療薬開発
	国立病院機構新潟病院	中島 孝	希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット(HAL-HN01)を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究
	名古屋大学	祖父江 元	孤発性ALS患者大規模前向きコホートの臨床バイオリソース・ゲノム遺伝子・不死化細胞を用いた病態解明、治療法開発研究
	・腎疾患実用化研究事業 新潟大学 成田 一衛 慢性腎臓病の進行を促進する薬剤等による腎障害の早期診断法と治療法の開発		
	・慢性の痛み解明研究事業 九州大学病院 細井 昌子 慢性疼痛のトランスレーショナルリサーチ —精神心理学的・神経免疫学的側面からの病態解明と評価法開発—		
	・循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 大阪大学 嶋津 岳士 重症循環器疾患等に関する医療内容の評価に資するデータレジストリシステムの構築		
	国立循環器病研究センター	豊田 一則	脳卒中急性期治療に関する国内臨床拠点施設を適切に活用した国際共同試験の円滑な企画・遂行を目指した基盤整備研究
11:39 - 11:49	休憩		
11:49 - 12:24	【コンカレントセッションⅠ】 ・循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業		
	慶応義塾大学	香坂 俊	急性心不全におけるガイドラインベースの治療実施状況と予後因子規定に関する国際共同多施設レジストリ研究
	国立循環器病研究センター	安田 聡	循環器疾患の発症予測・重症化予測に基づいた診療体系に関する研究
	国立国際医療研究センター	梶尾 裕	電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する大規模な臨床情報収集に関する基盤的研究
	あいち健康の森健康科学総合センター	津下 一代	標準的な健診・保健指導プログラム(改訂版)及び健康づくりのための身体活動基準2013に基づく保健事業の研修手法と評価に関する研究
	医薬基盤・健康・栄養研究所	宮地 元彦	身体活動の標準的な評価法の開発に関する研究 質疑応答
12:24 - 13:25	休憩		
13:25 - 14:53	【プレナリーセッションⅡ】 日本医療研究開発機構 末松 誠 タイトル未定 海外来賓研究者者 2名予定 タイトル未定		
	・難治性疾患実用化研究事業 国立成育医療研究センター 松原 洋一 「小児の未診断疾患イニシアチブ(IRUD)」に関する講演予定		
	国立精神・神経医療研究センター	水澤 英洋	「成人の未診断疾患イニシアチブ(IRUD)」に関する講演予定
	・循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 日本糖尿病財団 岩本 安彦 2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験(J-DOIT3)		
	・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野) 慶応義塾大学 天谷 雅行 アトピー性皮膚炎炎症機序の解明と皮膚バリアケアによる予防法の開発に関する研究		
14:53 - 15:02	休憩		
15:02 - 15:37	【コンカレントセッションⅢ】 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)		
	島根大学	森田 栄伸	生命予後に関わる重篤な食物アレルギーの新規治療法・予防法の開発
	国立病院機構相模原病院	海老澤 元宏	小児期食物アレルギーの新規管理法の確立に関する研究
	東京都立小児総合医療センター	赤澤 晃	アレルギー疾患の全年齢にわたる継続的疫学調査体制の確立とそれによるアレルギーマーチの発症・悪化要因のコホート分析に関する研究
	東京大学	田中 栄	免疫疾患に対する有効な治療法の確立に関する研究
	千葉大学	岡本 美孝	免疫療法による花粉症治療の新しい展開を目指した研究 質疑応答
15:37 - 15:48	休憩		
15:48 - 17:04	【コンカレントセッションⅤ】 ・難治性疾患実用化研究事業		
	宮崎大学	北村 和雄	難治性炎症性腸疾患を対象としたアドレノメデュリン製剤による医師主導治験の実施
	東京医科歯科大学	渡辺 守	独自の体外病態モデルによる難治性炎症性腸疾患の革新的治療薬開発に関する研究
	聖マリアンナ医科大学	山野 嘉久	HAMIに対する日本発の革新的治療となる抗CCR4抗体の実用化研究
	東京女子医科大学	斎藤 加代子	小児期発症脊髄性筋萎縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験の実施研究
	東京大学	辻 省次	多系統萎縮症の治療法開発研究 質疑応答
	国立病院機構宇多野病院	田原 将行	視神経脊髄炎の再発に対するリツキシマブの有用性を検証する第2/3相 多施設共同プラセボ対照無作為化試験
	東北大学	青木 正志	遠位型ミオパチーにおけるN-アセチルノイラミン酸の第2/3相試験
	東北大学	青木 正志	肝細胞増殖因子(HGF)による筋萎縮性側索硬化症の治療法開発
	神戸大学	戸田 達史	次世代シーケンサーを用いた孤発性の神経難病の発症機序の解明と治療法開発に関する研究
	横浜市立大学	松本 直通	遺伝性難治性疾患の網羅的遺伝子解析拠点研究
	岐阜大学	秋山 治彦	特発性大腿骨頭壊死症におけるbFGF含有ゼラチンハイドロゲルによる壊死骨再生治療の開発 質疑応答
17:04 - 17:12	休憩		
17:12 - 18:00	【プレナリーセッションⅢ】 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)		
	国立病院機構相模原病院	當間 重人	日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同臨床研究
	・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野) 日本造血細胞移植データセンター 熱田 由子 本邦における造血細胞移植一元化登録研究システム及び研究データ管理システムの確立		
	・難治性疾患実用化研究事業 大阪大学 澤 芳樹 小児重症拡張型心筋症へのbridge-to-transplantationを目指した骨格筋芽細胞シートの実践		
	大阪大学	金田 眞理	薬事申請をめざした治療法のない神経線維腫症1型のびまん性神経線維腫に対する有効で安全な局所大量療法薬開発のための医師主導治験
18:00 - 18:05	【閉会挨拶】 日本医療研究開発機構 理事 大谷 泰夫		

AMED6事業合同成果報告会 プログラム

会場:よみうり大手町ホール(小ホール)

※プログラムは当日までに変更となる可能性がございます

※右記はAMEDIにおける委託研究開発課題名であり、当日のタイトルとは異なります。

10:00 - 10:15	【開会挨拶】 日本医療研究開発機構 理事長 末松 誠、他2名予定 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		
10:15 - 11:39	【プレナリーセッションⅠ】 ・難治性疾患実用化研究事業 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		
	順天堂大学	服部 信孝	オートファジー促進によるミトコンドリアクリアランス上昇を薬理作用とする新たなパーキンソン病治療薬開発
	国立病院機構新潟病院	中島 孝	希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット(HAL-HN01)を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究
	名古屋大学	祖父江 元	孤発性ALS患者大規模前向きコホートの臨床バイオリソース・ゲノム遺伝子・不死化細胞を用いた病態解明、治療法開発研究
	・腎疾患実用化研究事業 新潟大学	成田 一衛	慢性腎臓病の進行を促進する薬剤等による腎障害の早期診断法と治療法の開発
	・慢性の痛み解明研究事業 九州大学病院	細井 昌子	慢性疼痛のトランスレーショナルリサーチ —精神心理学的・神経免疫学的側面からの病態解明と評価法開発—
	・循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 大阪大学	嶋津 岳士	重症循環器疾患等に関する医療内容の評価に資するデータレジストリシステムの構築
	国立循環器病研究センター	豊田 一則	脳卒中急性期治療に関する国内臨床拠点施設を適切に活用した国際共同試験の円滑な企画・遂行を目指した基盤整備研究
11:39 - 11:49	休憩		
11:49 - 12:24	【コンカレントセッションⅡ】 ・難治性疾患実用化研究事業		
	九州大学	江頭 健輔	重症肺高血圧症の予後と生活の質を改善するための安心安全のナノ医療製剤(希少疾病用医薬品)の実用化臨床試験
	大阪大学	平野 賢一	中性脂肪蓄積心筋血管症に対する中鎖脂肪酸を含有する医薬品の開発
	新潟大学	中田 光	自己免疫性肺蛋白症に対する酵母由来組換えGM-CSF吸入の多施設共同医師主導治験
	九州大学	池田 康博	網膜色素変性に対する視細胞保護遺伝子治療の実用化に関する研究～医師主導治験への移行を目指した研究～
	大阪大学	西田 幸二	角膜上皮幹細胞疲弊症に対する自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植の医師主導治験 質疑応答
12:24 - 13:25	休憩		
13:25 - 14:53	【プレナリーセッションⅢ】 日本医療研究開発機構 末松 誠 海外来賓研究者者 2名予定 ・難治性疾患実用化研究事業 国立成育医療研究センター 松原 洋一 国立精神・神経医療研究センター 水澤 英洋 ・循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 日本糖尿病財団 岩本 安彦 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野) 慶應義塾大学 天谷 雅行 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		
			タイトル未定
			タイトル未定
			「小児の未診断疾患イニシアチブ(IRUD)」に関する講演予定
			「成人の未診断疾患イニシアチブ(IRUD)」に関する講演予定
			2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験(J-DOIT3)
			アトピー性皮膚炎炎症機序の解明と皮膚バリアケアによる予防法の開発に関する研究
14:53 - 15:02	休憩		
15:02 - 15:35	【コンカレントセッションⅣ】 ・腎疾患実用化研究事業 筑波大学 山縣 邦弘 ・慢性の痛み解明研究事業 東京医科歯科大学 横田 隆徳 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野) 国立循環器病研究センター 福嶋 教博 愛知県がんセンター研究所 森島 泰雄 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		
			慢性腎臓病(CKD)進行例の実態把握と透析導入回避のための有効な指針の作成に関する研究
			慢性疼痛に対する画期的核酸医薬の開発
			臓器移植後成績向上のための、脳死臓器提供におけるドナー評価・管理システム・ガイドラインの作成
			免疫遺伝情報に基づく非血縁移植統合データベースの構築と最適なドナー・さい帯血の選択 質疑応答
15:35 - 16:00	休憩		
16:00 - 17:00	【ポスターセッション】 ポスター番号偶数番の発表 (対象:全6事業) ポスター番号奇数番の発表 (対象:全6事業)		
17:04 - 17:12	休憩		
17:12 - 18:00	【プレナリーセッションⅤ】 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(免疫アレルギー疾患実用化研究分野) 国立病院機構相模原病院 當間 重人 ・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業(移植医療技術開発研究分野) 日本造血細胞移植データセンター 熱田 由子 ・難治性疾患実用化研究事業 大阪大学 澤 芳樹 大阪大学 金田 眞理 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		
			日本における関節リウマチ患者の現状と問題点を全国的に継続的に明らかにするための共同臨床研究
			本邦における造血細胞移植一元化登録研究システム及び研究データ管理システムの確立
			小児重症拡張型心筋症へのbridge-to-transplantationを目指した骨格筋芽細胞シートの実践
			薬事申請をめざした治療法のない神経線維腫症1型のびまん性神経線維腫に対する有効で安全な局所大量療法薬開発のための医師主導治験
18:00 - 18:05	【閉会挨拶】 日本医療研究開発機構 理事 大谷 泰夫 (大ホールの中継映像をご覧頂けます)		